

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 商業 科目 グローバル経済

教 科： 商業 科 目： グローバル経済 単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年 B C E 組

使用教科書：（ 教科書：グローバル経済（実教出版） 副教材：グローバル経済 準拠問題集（実教出版） ）

教科 商業 の目標： 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じて、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 【知識及び技能】 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 グローバル経済 の目標： 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、グローバル経済に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 【知識及び技能】 経済のグローバル化について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 経済のグローバル化への対応に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、グローバル化する経済社会における主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界における事例など実際の経済のグローバル化と関連付け、ビジネスの様々な場面で役に立つ世界経済・世界政治・マーケティングに関する知識と技術を身に付けている。	地球上の経済社会にあつて、経済のグローバル化をはじめとした様々な知識、技術などを活用し、世界経済・紛争問題に関する課題を発見するとともに、世界の国々に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向や理論，データや改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら経済のグローバル化について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、情報の分析，世界経済，世界政治，紛争問題，移民問題などに責任をもって取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	グローバル化が進展する社会 境を越えて広がる世界 グローバル化する社会	グローバル市場の成立 金融と企業とグローバル化 社会の多様性とグローバル化	・グローバルな視点から学ぶ意義を理解している。 ・世界市場における概要について理解している。 ・経済のグローバル化の意義と課題について、現代市場の特徴と関連付けて見いだしている。 ・世界経済や外国人の消費動向などを踏まえ、経済のグローバル化に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	9
	地域経済統合の動き グローバル化と経済発展と諸問題	グローバル化と地域経済統合の動き グローバル化と経済発展と諸問題	・地域経済統合の内容について理解している。 ・世界経済の諸問題の理解について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	定期考査	総合的な問題に対応できる力を養う		○	○		1
	経営のグローバル化 多国籍企業とグローバル経営 企業の海外進出とグローバル経営の難しさ	多国籍企業の事業展開 企業がグローバル化する理由 多国籍企業の経営概念 進出する国・地域の選択 海外進出の方法 海外直接投資を行う理由 グローバル経営の難しさ	・多国籍企業における事例と関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 ・多国籍企業が海外進出するうえでの課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、調査計画を立案して実施し、評価・改善する。 ・海外直接投資を行う理由について自ら学び、グローバル経営の難しさの情報収集と分析に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	7
	グローバル経営の現状 グローバル経営の課題 グローバル経営の課題 グローバル化に伴う企業の社会的責任	マザー工場システムと技術移転・技術指導 海外拠点の役割の変化と現地化 小売業・サービス業グローバル化 保守主義的通商政策とグローバル経営 研究開発のグローバル化 異文化適応 グローバル経営とSDG s グローバル経営と労働問題及び環境問題とグローバル経営とSDG s	・マザー工場について企業における事例と関連付けて理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 ・異文化適応に関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて対応策を考えている。 ・グローバル経営と労働問題について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	7
	期末考査	総合的な問題に対応できる力を養う		○	○		1
	経済のグローバル化 人材のグローバル化財とサービスの グローバル化	経済のグローバル化と外国人労働者 ダイバーシティとダイバーシティ経営 賃金体系の変化 人材のグローバル化の現状と課題 自由な取引の重要性 貿易の国際秩序 地域経済統合の進展 国際収支	・ダイバーシティについて企業における事例と関連付けて理解している。 ・ダイバーシティに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、製品政策を立案して実施し、評価・改善している。 ・人材のグローバル化について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	12

2 学 期	金融のグローバル化 報のグローバル化	情 金融とは 金融商品 金融機 関 金融市場 日本の金融 外国為替 金融のグローバル化の現状 情報通信技術の発達 個人情報利用と管理・保護 情報のグローバル化の現状と課題	・世界の金融商品について企業における事例と 関連付けて理解している。 ・金融のグローバル化に関する課題を発見し、 それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、価格 政策を立案して実施し、評価・改善している。 ・情報のグローバル化について自ら学び、経済 や消費者の動向などを踏まえ、情報のグローバ ル化に対し主体的かつ協働的に取り組んでい る。	○	○	○	12
	定期考査	総合的な問題に対応できる力を養 う		○	○		1
	市場と経済 需要と供給による市場の理論	財と資源配分 需要と供給 価 格決定の仕組み 需要や供給の 変化と均衡 市場の役割と課題 GDP 実質GDPと名目GDP 実質 GDPと経済成長率 物価指数と実質 GDP 経済成長の要因	・世界経済の需要と供給における事例と関連付 けて理解している。 ・実 質GDPと名目GDPに関する課題を発見し、それを 踏まえ、科学的な根拠に基づいて、評価・改善 している。 ・物価指数について自ら学び、世界動向などを 踏まえ、金融政策に主体的かつ協働的に取り組 んでいる。	○	○	○	12
	経済成長景気循環とインフレーション 策	景気循環 景気循環の原因 景 気循環と物価変動の弊害 政府 の役割 国の予算制度 社会保障 制度 税 財政赤字と国債 地方 財政 財政の現状と課題 貨幣 と金融政策 金融政策の現状とB課 題	・景気循環の原因について関連付けて理解して いる。 ・物価変動の弊害に関す る課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠 に基づいて、評価・改善している。 ・財政赤字と国際の現状について自ら学び、世 界の経済政策に主体的かつ協働的に取り組んで いる。	○	○	○	4
	期末考査	総合的な問題に対応できる力を養 う		○	○		1
3 学 期	2学期の復習 日商販売士検定に向けた取り組み	世界経済の広がりについて外国 企業における事例と関連付けて理 解する。 経済のグローバル化広がりに関 する課題を発見し、それを踏ま え、科学的な根拠に基づいてその 解決方法を考える。 世界経済のグローバル化の広が りについて自ら学び、主体的かつ 協働的に取り組む。	・日商販売士検定に向けた実習に主体的・協働 的に取り組んでいる。 ・経済のグローバル化の広がりについて企業に おける事例と関連付けて理解している。 ・世界経済の広がりに関する課題を発見し、そ れを踏まえ、科学的な根拠に基づいて対応策を 考えている。 ・まとめとして1年間のグローバル経済で学習 した内容について自ら学び、主体的かつ協働的 に取り組んでいる。	○	○	○	23
	期末考査	総合的な問題に対応できる力を養 う		○	○		1
				○	○		合計
							105